

平成30年度第5回ふるさと母里運営推進会議 議事録

- 1、実施月日 平成31年 2月13日(水) 14:00~14:50
- 2、 場所 会議室
- 3、事務所職員 代表者:柴田 管理者:永田 主任:松浦
- 4、30年度 運営推進委員 出席者

- ・ご利用者 1名
- ・地域住民の代表者 2名
- ・有識者 2名
- ・行政職員 2名

- 5、施設の運営状況報告 ※資料あり
- 7、質疑応答
- 8、小規模多機能型居宅介護 第三者評価 結果報告 ※資料あり
- 9、次回開催日について(案) 3月17日(日)、母里フェス 10:00~

会議録

柴田代表より挨拶。

次第にそって管理者より運営状況の報告あり、その後質疑応答に移った。

(有識者) 小規模の訪問、通い、泊りの数が減ったこと
退去されたとの説明がありましたが、それは小規模から去られたということ
ですか？

(管理者) 在宅生活が困難になってきて、泊りを主で使われていた方が他の施
設に入所になり、小規模の登録は解除になっています。

(有識者) そういうことですか、わかりました。あと、グループホームの事故
件数に挙がっている内容ですが、私のところでは骨折などの大きなものを事
故ととらえているので、ここにあげているものはヒヤリハットになると思
うのですが。

(管理者) 以前にもその内容で提案がありました。うちではご利用者に対して
ダメージがあった場合はすべて事故としていますが、今後はその部分に対

しても話し合ってみたいと思っています。

(地域住民) 他のグループホームに小規模から移られた方のランクはどれくらいですか？

(管理者) 要介護2の方です。ちなみに新規の方は要支援2の方です。要介護2というのは認知症の症状としては自宅で暮らしていくには大変だと思います。うちでは泊りを頻繁に使われるような介護度の高い方より、介護度の低いの方が多いですね。介護度の高い方は家で暮らしていく事が困難になってくるので施設に入られることが多いですから。

(地域住民) インフルエンザが発生していないのは良いことですね。

もうひとつ、職員の数が減ったと説明がありましたが、そんなにたくさん減ったのですか？

(管理者) 2名ほどです。体調を崩されて入院治療された方と産休の方です。

(行政職員) 小規模の定員は何名ですか？

(管理者) 25名です。

以上で運営報告に対する質疑応答は終了し、次第5に沿って小規模多機能の第三者評価の総括表の説明後、質疑応答に入った。

(有識者) 避難場所の話が出たが、ここは最高の場所になると思う。ここは近いが避難場所は車椅子もないし、段差があつて大変だ。ふるさと母里を高齢者の避難場所に設定してほしい。

(管理者) 行政からの指定がされないと勝手に避難場所に認定はできませんが事前避難的な場所としては出来るので、来ていただいていると思います。また内部の職員とも話合せて受け入れられるよう力添えが出来れば良いと思っています。

(有識者) 玄関の呼び出しのベルは一回外に出ないといけないでしょ、あれは中に入った方がいいんじゃないかと思います。

(管理者) 外についている呼び出しはブザーと光で知らせる機能になっています。

(地域住民) 来た時インターホン見つけました。

(有識者) 中に入ってからまたブザー押しに外に出るのはねえ

(地域住民) まあ、中に人がいなかったら押すでいいんじゃないですか

(有識者) 手間ではありますね

(地域住民) ふるさと母里さんは運営推進会の声を、真摯に受け止めておられるので良いと思います。

(管理者) ありがとうございます。また、いろいろと意見を頂ける良いです。今後よろしくお願ひします。

次回開催はH31年3月17日

母里フェス開催にて運営推進会の報告会を兼ねることとする。